

雲 仙 市

担当課	教育委員会 生涯学習課
担当者	参事補 村子晴奈
電 話	0957-78-2334
F A X	0957-78-2334

「雲仙市国見町 内屋敷遺跡 発掘調査説明会」の開催について

標記の件につきまして、下記のとおりで開催しますので、お知らせいたします。

記

〔概要〕

雲仙市教育委員会では、内屋敷遺跡の発掘調査を実施しています。

内屋敷遺跡は、縄文時代から中世までの遺跡です。今回の調査では、約9,000年前の縄文時代早期の土器や、中世頃と考えられる五輪塔や墓坑、お供えものの土器などが発見されました。発見された墓坑は、100基を超えており、県内でもこれほどまとまって発見される例はこれまでほとんどありませんでした。発見された様子から、亡くなった方を大切に想う当時の人々の想いが伺えるようです。

調査で得られた成果は、当時の内屋敷遺跡周辺の歴史解明に欠かせないものであり、今後の島原半島における歴史研究に大きな材料となる発見です。

調査の成果を公開し、地域の歴史に肌で触れる機会をつくり文化財保護の啓発を図ります。

- 【遺跡名】 内屋敷遺跡（うちやしきいせき）
- 【調査期間】 令和5年4月13日（木）～令和5年9月末（予定）
- 【調査原因】 宮田地区基盤整備に伴う工事
- 【調査面積】 1,150 m²
- 【説明会】 一般市民 令和5年8月27日（日）午前10時00分（小雨決行）

※報道向けの説明会は行いませんが、事前の取材は個別にお受けしますので、お問い合わせ下さい。また、説明会の日程等事前に掲載して頂ければ幸いです。

※集合場所 内屋敷遺跡 発掘調査現場（別添地図）



内屋敷遺跡





↑ 墓坑内の調査の様子



墓坑から出土したお供え用と
考えられる土器（土師器）→



← 調査風景